

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	CB210	科目名	ビジネス実務総論	担当者名	三浦 輝行
授業の概要	ビジネスの概念、環境、現場の理解を深め、ビジネス実務の基本を学び、現場で発揮できるような技能を学ぶ。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスに必要なビジネス実務の基本的な事項を理解し、基礎的な実務能力をつける。</li> <li>・社会人職業人としての基礎能力をつける。</li> </ul>				
DPの観点	⑤コミュニケーション能力 ⑥幅広い教養 ⑨情報活用能力				
授業時間外学修 (予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ビジネス実務総論 改定版」により、30分程度事前学習をする。</li> <li>・学習に関連する施設等で実践的な学習活動をする。</li> </ul>				
フィードバックの方法	学習内容の実践活動の評価と指導。				
単位認定の要件	授業態度や学習意欲が良好であることと、期末試験結果を総合して評価する。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験60%、授業内活動20%、授業内提出物20%				
履修上の注意事項	遅刻・早退・欠席については授業内活動として評価する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業内で課される課題を行う	⑤	課題解答または発表
2			情報検索を行う「ビジネス実務とは」	⑤	課題解答または発表
3			情報検索を行う「ビジネス環境とは」	⑤	課題解答または発表
4			3回目の授業のまとめ	⑨	課題解答または発表
5			情報検索「ビジネス」「ワークスタイル」	⑤	課題解答または発表
6			6回目の授業についてのレポート作成	⑨	課題解答または発表
7			情報検索「業務マネジメント(PDCA)」	⑤	課題解答または発表
8			自己反省と今後の課題についてまとめる	⑤	課題解答または発表
9			授業で課される課題を行う ①組織活用	⑥	課題解答または発表
10			授業で課される課題を行う ②情報活動	⑥	課題解答または発表
11			授業で課される課題を行う ③オレーション活動	⑥	課題解答または発表
12			授業で課される課題を行う ④マーケティング活動	⑥	課題解答または発表
13			授業で課される課題を行う ⑤予算学習	⑥	課題解答または発表
14			授業で課される課題を行う ⑥キャリア設計	⑥	課題解答または発表
15			授業で課される課題を行う ⑦基礎力育成	⑥	課題解答または発表
期末試験			期末試験実施		

使用テキスト	『ビジネス実務総論 改定版』 実教出版株式会社 森脇道子
参考文献 参考URL	適宜紹介する
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--